

加古川市行政改革実行プラン

令和3年度 新規取組

令和3年8月
加古川市

行政改革実行プラン目次

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	5	昇格試験制度の導入	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	6	効率的な行政組織の構築	企画部	1

【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	36	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築	消防本部	2
1	事務事業の再構築による行政の効率化	37	日勤(デイトime)救急隊の設置	消防本部	2
1	事務事業の再構築による行政の効率化	38	防災体験案内業務の見直し	消防本部	3
1	事務事業の再構築による行政の効率化	39	浄化槽補助制度の見直し	環境部	3

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	担当	ページ
1	市民の利便性の拡大	8	行政手続のオンライン化の推進	企画部	4

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	担当	ページ
1	積極的な情報発信	5	オープンデータの利活用の推進	企画部	5

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用	
		課題項目	－	昇格試験制度の導入	
担当部	総務部				
取組方針	係長級、非役職者区分へ「昇格試験制度」を導入するとともに、職員研修制度や人事評価制度と連動した昇格制度を構築します。				
目標	○客観的な能力の実証に基づく昇格制度を構築することにより、昇格に際しての客観性・透明性を担保するとともに、職責に見合う給与水準となるよう、適正化を図ります。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○制度設計 ○職員団体との協議 ○令和４年度実施に向けた予算要求	○昇格試験実施	○昇格試験結果を踏まえ、人事異動に反映		

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築	
		課題項目	一	効率的な行政組織の構築	
担当部		企画部			
取組方針	職員の能力を最大限に活用するため、効率的かつ機動的な機構・組織への再編や人員配置の見直しを実施するとともに、社会経済情勢の変化に対して創意工夫をもって対応できる仕組みを構築します。				
目標	○令和４年度に担当職への権限移譲と決裁ラインのあり方、分権化による調整事務の軽減策について方向性を決定する。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○担当職への権限移譲と決裁ラインの調査・研究 ○分権化による調整事務の軽減について調査・研究	○担当職への権限移譲と決裁ラインのあり方を決める ○分権化による調整事務の軽減について結論づける			

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	—	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築	
担当部	消防本部				
取組方針	令和４年度に東消防署が移転することに伴い、消防本部管内全域における各種消防車両の適正配置等を検討し、災害に迅速かつ的確に対応できる車両配備体制を構築します。				
目標	○令和３年度中に次年度の東消防署移転を見据えた出動体制の見直しに伴う規程等の改正を行います。 ○令和４年度に運用を開始し、災害に対し迅速かつ的確に対応することで、市民サービスの向上を図ります。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○東消防署移転を見据えた車両配置や資機材等の整備、規程等の見直し	○東消防署移転、運用の開始、検証			

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	一	日勤（デイトタイム）救急隊の設置	
担当部	消防本部				
取組方針	救急需要対策及び職員の多様な働き方にかかる環境整備を図るため、日勤（デイトタイム）救急隊の設置について検討します。				
目標	○令和3年度に関係各課と日勤（デイトタイム）救急隊の設置に向けた検討を行います。 ○令和4年度の新東消防署開所に伴い、日勤（デイトタイム）救急隊の運用開始を目指します。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○関係各課と日勤救急隊の設置に向けて検討する。	○新東消防署の開所に伴い、日勤救急隊を運用する。			

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	—	防災体験案内業務の見直し	
担当部		消防本部			
取組方針	加古川市防災センターにおける市民等防災体験案内業務のあり方を検討し、案内業務の見直しを図ります。				
目標	○令和３年度に他市状況を含め、業務内容等进行分析します。 ○令和４年度に市民等防災体験案内業務の見直しを図ります。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○案内業務の内容 を分析 ○他市の状況調査	○案内業務のあり方 を踏まえた見直し			

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	－	浄化槽補助制度の見直し	
担当部	環境部				
取組方針	浄化槽補助制度には設置整備事業補助と維持管理費補助があり、維持管理費補助については、要綱の附則において施行後7年を経過した後（令和4年度）に、検討を行うこととなっており、必要がある場合は見直しを行います。設置整備事業補助についても令和7年度までの補助対象期間となっていることから、維持管理費補助と合わせて検討を行います。				
目標	○令和4年度末までに、法定検査の実施率、下水道使用料及び社会経済情勢の変化等を勘案し、その検討結果に基づき、浄化槽補助制度の方針を決定します。				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○浄化槽補助制度の現状把握・分析 ○本市における方向性の検討	○本市における方向性の決定	○見直し内容の周知	○見直し内容の周知	○見直し内容の周知

		重点事項	5	市民サービスの向上	
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大	
		課題項目	－	行政手続のオンライン化の推進	
担当部		企画部			
取組方針		地方公共団体の行政手続のオンライン化については、「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画（令和２年12月25日）」において、令和４年度末を目指して、原則、全自治体で、特に国民の利便性向上に資する手続についてオンライン手続を進めることとしている。そこで、本市においても、令和２年度に実施した行政手続棚卸業務の結果を活用し、市民の利便性の向上に資する行政手続のオンライン化を推進するとともに、併せて業務フローを見直し職員の働き方改革を推進する。			
目標		○オンライン化する行政手続の所管部署と連携・情報共有を行い、それぞれの部署が市民サービスの向上と業務改善につながるオンライン化を実施する。			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○行政手続のオンライン化の試行	○全庁的に可能な行政手続からオンライン化を実施			
	○行政手続棚卸業務の結果を活用した、オンライン化を実施する行政手続の調査・研究				
	○関係各課と連携・情報共有し、行政手続のオンライン化についての方向性を調整				
	○行政手続のオンライン化に伴う業務フローの見直し				

		重点事項	6	積極的な情報発信			
		重点事項細目	1	積極的な情報発信			
担当部		企画部		課題項目	－	オープンデータの利活用の推進	
取組方針	オープンデータカタログサイトにおいて、機械判読に適し、二次利用可能なルールが適応された、公共データ（オープンデータ）の公開を進め、市民、事業者などが広く活用できる状態にします。						
目標	○「加古川市スマートシティ構想」に基づき「行政情報の見える化」を進めます。 ○平成４年度にオープンデータを提供するための情報通信技術基盤を更新します。 ○関係機関等と調整を進め、オープンデータ化する際のフォーマットの統一を目指します。						
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
	○オープンデータを提供するための情報通信技術基盤の更新に向けた調査・研究、ニーズの把握	○更新した情報通信技術基盤によるオープンデータの公開					
	○オープンデータデータ拡充の検討・実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施		
	○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施		
	○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討	○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討					